



河内の香(一)町溜池のずっと奥に平川唯一の滝があることが分かり、今年公募で「明日香の滝」と名付けられました。

きました。好天気続きのため水量が少なかつたのですが、品の良い二段の滝です。今後、倒木を取り除いて歩きやすい散歩道にする予定です

平川の滝を見に行きました
好天にめぐまれ、28人が参加し「明日香の滝」の見学会を行いました。
香(一)町溜池から林道を上り、今年つけたばかりの看板に導かれて緩い山道を歩いて、約1時間で滝に着

10月20日

文化探訪

津和野とりんご狩りに行ってきました

平川の地を離れ異地区の文化に触れ・学ぶ旅「文化探訪」。今年は、津和野方面に行ってきました。
まずは、紙すき体験！初めての方でも大丈夫、優しい先生に教えてもらいながら、ハガキ2枚をみんな上手に作りました。昼食に津和野郷土料理を堪能し、殿町を散策。水路を泳ぐ鯉に「太りすぎで大丈夫？」と声をかけながらも、さーお食べとさらに餌をあげ、最後に、真っ赤なりんごを食、へて帰りました。
楽しみながら異文化に触れるこの旅、来年も多くの参加をお待ちしております。



津和野にて紙漉き体験 10月27日



オペラって何だろう？

本物と触れ合う会

10月10日

教育健全育成部会

声楽家の、まるで体中が楽器のような圧倒的な声と美しい歌声に魅了された子どもたちは感動に浸り、その表情は夢を追いかける希望のまなざしに変わっていました。

今回の本物と触れ合う会は、平川中学校体育館を会場に「オペラってなあに」と題して声楽家の混声四重奏や、二重奏の美しい響きに聞き入りました。参加型の声楽クリニックでは、正しく歌う姿勢や声の出し方を教えていただいたり、一緒に歌ったりしました。また、オペラ「セリビアの理髪師」は解説を交えながら解りやすく聞かせてもらいました。



平川地区民30人が山口市徳地串地区を訪れ、こんにやくづくりと鍋敷きづくりを体験し、串地区の生産者グループ、ものづくりグループの方々と交流を深めました。
こんにやくは、こんにやく芋をすり、整形して茹で、弾力のある美味しいこんにやくが出来上がりました。また、鍋敷きは、電動系ノコギリを使って形をつくりバーナーで焼いて仕上げました。お昼には、作ったこんにやくの入った美味しい豚汁やおにぎりなどのおもてなしがありました。

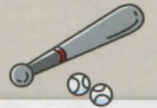
おいしい「こんにやく」ができました
こんにやくと鍋敷きづくり 文化・スポーツ部会
11月25日

スポーツの秋

平川女子フットベースボール大会 11月14日



平川地区民球技大会 10月21日



平川ふれあい クリーン作戦



今回も、たくさんの方々の協力のもと「平川地区ふれあいクリーン作戦」が開催され、土手の草刈りや沿道の草抜き、通学路や生活道のゴミ拾いなどが行われました。



10月28日

住民の声を 聞きます

移動市長室

10月16日

平川地域交流センターで移動市長室が開催され、平川住民82人が参加しました。住民からの発言とそれに対する市長の発言をいくつか紹介します。

住民 御堀平井線が開通したが、必要と思われるところに信号機や横断歩道がない。事故も起きている。現状を踏まえてほしい。

市長 都市整備部と協議し、現地を見てみたい。こういった意見を伺って内部で協議する。



市長 空き家対策条例の制定を予定。また、耕作放棄地は問題が多い。まずは、耕作放棄地が出ないように検討したい。

住民 スマートインターチェンジについて、湯田PAから出入りする構想の現時点の状況を伺いたい。

市長 平成21年あたりから国や県と検討している。小型車だけでなく大型車も入れるものを検討している。大体のルートができたなら、地元も入った建設委員会を立ち上げていきたい。

自主防災 組織づくり



平川地域の自主防災会の立ち上げに向けて、各自治会から自主防災委員を選出していただき、6月26日の第一回目の研修を皮切りに、

- 2回目 9月3日 前山口県顧問の西村氏による講演
- 3回目 10月1日 山大の山本教授及び防災アドバイザーの幸坂氏による講演
- 4回目 11月5日 山大の羽田野教授及び元山口県職員金子氏による講演

(開作自治会の自主防災委員でもある金子氏が土石流遭遇の実体験を語られました)

12月1日～2日 水俣市及び熊本市の自主防災組織への視察研修を行いました。

今年度は、以上の内容の研修会及び視察研修を開催しました。この勉強会を受け、自主防災委員、自治会長、民生児童委員及び福祉員の方に、自主防災に対する意識を高めていただいた上で、今後具体的な自主防災組織の体制や役割分担を協議し、組織の確立に向けて取り組んでいきます

住民 平川のまちづくりビジョンについて山大や民間事業所などと連携を進めた場合、行政はどのように関わられるのか。

市長 大学生の参加はいいこと。市の応援隊も活用して欲しい。職員が積極的に参加するよう促す。まちづくりのモデルとなるよう願いたい。また支援もしていく。

住民 自主防災組織について、各種事業があるが、初期投資に必要な資機材整備にはさらなる支援をお願いしたい。また、地域に根付くための支援と今後の考えを聞きたい。

市長 地域づくり交付金の中に含めている支援もあるができるだけ充実したい。講座などの支援はするので活用していただき設立をお願いしたい。

住民 空き家や耕作放棄地が問題化されているが、市での取り組みは怎么样了らうか。